



# フジタガンカニュース

Vol.147 2022.12.27



## 目のサプリメント①(日本国内の新型コロナ感染を振り返る)

新型コロナの感染状況について…ちょっと現在までの日本国内の感染状況の経緯を振り返ってみましょう。最初に日本国内で新型コロナ感染が確認されたのは令和2年(2020年)1月16日です。この時1名感染。その後12月31日までに累計で約23万人の感染者数。翌年令和3年が1年間で約150万人の感染。そして今年令和4年が約2639万人の感染。なるほど、比較してみると分かる事ですが令和3年まではかなり感染者数が少ないんですね…ほぼ今年1年に感染している様な数字です。ちなみに、特に感染者数が多いのは今年の中でも下半期。この7/1~12/24で約1881万人の感染者数です。うむ、実はほとんどの患者さんがこの半年で発症している？んですね、身近な方でコロナになったっていう方の話…そういえば聞くことが多くなったのはこの1年~半年ですね。勿論、それでも身の回りにコロナになった方が無い方もあるでしょうし、それ以前から周囲にコロナの方がいる人もいらっしゃる訳なんですけど。

### 日本国内の1年毎の新型コロナ感染者数

令和2年	15万人
令和3年	150万人
令和4年	2640万人

一般的に感染症が収束するには、全人口の60%が感染する事が必要と言われています(集団免疫という考え方)。これが、必ずそうなる？とは限りませんが…アメリカは全国民の60%が既感染と言われていて(米国在住の友人からの伝聞情報、不正確かもしれませんが)この事も感染対策を緩和してきた理由の一つの様ですね。ただ、一時は小康状態だった米国の新型コロナ感染の状況は少し悪化、一時撤回されていたマスクの着用義務が再度見直され「マスク着用推奨」にシフトする動きもあるみたいですね。なので国民全体の60%が感染したからといって新型コロナの感染が終わるとは限りませんが。ちなみに、新型コロナウイルスの抗体には種類があり、ワクチンを接種した場合には抗S抗体のみが陽性になりますが、新型コロナウィルスに感染した場合は抗S抗体と抗N抗体の両者が陽性になります。ワクチンの効果には限界がある？といった所でしょうか。という事を踏まえると「日本国内でも国民の60%が新型コロナに感染すればパンデミックが収束するかもしれない」という予測が成り立ちます。日本国民の総人口を1億2千万人と仮定すると約60%は7200万人。現在(12/24)、国内の新型コロナ感染者数の累計は約2812万人です。今後6カ月毎に1881万人の新規患者さんが増加するとして。R5年夏に7200万人+1881万人=4693万人。R6年の正月までに4693万人+1881万人=6574万人。目標の7200万人まであと626万人。概算で1881÷6=313.5、つまり1カ月に300万人の新規患者が発症するとすれば…R6年の2-3月頃には累計患者数が日本国民全体の60%を越える事になります。果たしてそんな予定通りに事が進むのか？もしかしらもっと早いスピードで感染が収束していくのか？ただもしもこの予測が的中したとしても、これからの2年

間はかなり多い数の新型コロナ感染者を社会全体が抱えていく事になります。さらに言えば、もっと多くの患者さんが発生すればもっと早い収束になるのかも？ただし、患者さんが凄く増えると間違いなく医療を圧迫してしまうので、今報道されている中国のような状況になってしまうのかも…いずれにしても、コロナが過去のものになるにはまだ少し時間が必要そうですね…。  
さて、今回のフジタガンカニュースですが…新シリーズとして「眼科に關係するサプリメント」について解説して行きたいと思います。ちなみに「ブルーベリーが目に良いという理論」については、以前にフジタガンカニュースのバックナンバー(vol.16)で解説しています。良かったら参考にして下さいね。基本の考え方として…サプリメントは「治療薬」ではありません。つまり「何が眼科の疾患(白内障とか緑内障とか加齢黄斑変性症など)があって、治療の為にサプリメントが必要で…サプリメントを摂取しないと疾患が治らない？〇〇病の人は治療の為に××というサプリメントを摂取する必要があるんだよ！義務なんだよ！」という事にはならない訳です。必要な治療は治療薬として我々医療者側から処方をする、というのが原則です。では皆様良いお年を！

## 今月のお知らせ

本年度の**冬季休診**は下記**日程**です。御迷惑をお掛け致しますが、ご理解の程お願い致します



<http://www.fujita-ganka.com>

## 2022年~23年冬季休診日程

	12/28	12/29~1/3	1/4
AM	○	×	○
PM	○	×	○
	※ × . . . 休診	○ . . . 通常診療	

FUJITA-EYE-CLINIC  
**藤田眼科**  
エフ・ビジョン(コンタクトレンズ販売)  
**F-Vision**

☎ 042 (645) 0575  
☎ 042 (642) 2911